

2010年度

科目名	キャリアデザイン			コード	54610
担当教員	中山 貞敏			単位数	2
配当	人社1	講時	金曜日4限	単位数	2
開期	後期	講時	金曜日4限	単位数	2
授業テーマ	自分のキャリアを考えるための、きっかけと材料を提供する				
目的と概要	<p>この授業では、皆さんが、これからのキャリアを考えるために必要な基礎的な知識やきっかけを提供します。キャリア-----皆さんも最近耳にする機会があると思いますが、もう一つ何をするのかわからないという人も多いと思います。要は、皆さんが持っている能力という資源を、いつ、どんなところに、どれだけ使用していくのかを考えるのだと考えてください。仕事・趣味・子育て・・・と、皆さんの能力を使用すべき局面はさまざまです。仕事にもさまざまな仕事があります。また皆さんの能力の方向や価値観もそれぞれ違います。これらを総合的に考えて、皆さんが人生を面白く充実して生きていくのに少しでも役立つようにということが、この授業の目標です。このため、具体的には、以下のような内容を扱います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.どんな職業や職種があるのか 2.さまざまな働き方を知る 3.今の雇用状況や制度を知る 4.キャリアを考えるためのヒント 				
成績評価法	レポートと授業中に何回か出してもらう質問感想シートで評価をします。詳細は初回のガイダンス時に詳しく説明しますので、初回は必ず出席してください。				
テキスト	とくに指定しません。				
参考書	<p>13歳からのハローワーク 自分のキャリアを自分で考えるためのワークブック 大学生のためのキャリア開発入門 キャリア・アンカー その他 小説・人物伝 多数</p>				
履修に当たっての注意・助言	<p>学生のみなさんの間で、就職活動への関心が高まっているようです。あまり焦っても意味はありませんが、「働くこと」と自分の関わり方について、なるべく早い時期にじっくり考えてみるのが有効かもしれません。私も、ビジネス界での経験も踏まえて講義を展開して、みなさんが考えていくための役に立つ材料を提供していきたいと思います。大学の学びには、正解のないものが多いですが、とくにこの科目が対象にする「働き方」には正解はありません。自分なりの解を考えてください。</p>				
講義計画					
<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 新卒雇用状況を知る・日本の将来を知る(人口減少など) 3. さまざまな職業・職種を知る① データおよびビデオ 4. さまざまな職業・職種を知る② データおよびビデオ 5. ゲストスピーカーの事例と質疑応答① 6. 企業の考える雇用政策 会社から見た労働のマネジメント・制度 7. 個人の側から見た働き方の変遷 個人から見た労働のマネジメント・資格について考える 8. ゲストスピーカーの事例と質疑応答② 9. 働き方のさまざまなタイプを知る(1) 統計データおよびビデオから 10. 働き方のさまざまなタイプを知る(2) 統計データおよびビデオから 11. ゲストスピーカーの事例と質疑応答③ 12. キャリアを考えるためのヒント 「キャリアアンカー」 13. キャリアを考えるためのヒント 「セレンディビティ」 14. ゲストスピーカーの事例と質疑応答④ 15. まとめ 					